

令和5年度 学習等支援施設自己評価

1. 評価対象期間 2023年4月1日～2024年3月31日

2. 評価基準 A 達成できている B 概ね達成できている C できていない

No.	評価項目	学習等支援施設		
		新宿代々木C P	横浜C P	池袋C P
1	2023年度の在籍生徒の有無	○	○	○
2	生徒一人当たりのスペースが十分確保され、遮光・通風・換気等、学習に集中できる環境が配慮されている。	A	A	A
3	緊急時における防災・防犯体制は十分整えられ、生徒が安心した学校生活を送れるよう適切に運営されている。	A	B	B
4	健康観察や換気、加湿等を適切に行い、生徒の健康管理を行っている。	A	A	A
5	災害を想定した防災教育や交通安全指導を行っている。	A	B	B
6	教室やトイレ、共用部分等は定期的に清掃され、清潔が保たれている。	A	A	A
7	学習の補助となる資料や教科書に関連した図書等が十分に揃っている。	B	A	B
8	学習等支援施設が高等学校の施設であると誤解させない等、適切な看板表記や生徒募集・入学相談に際しては、明確な説明をしている。	A	A	A
9	単位修得や卒業要件等、通信制課程の仕組みを生徒は理解できている。	A	A	A
10	生徒一人ひとりの学習進捗状況を把握して、年間指導計画に基づいた丁寧な学習指導ができています。	A	A	A
11	本校の「いじめ防止基本方針」に則り、いじめの未然防止と早期発見に取り組んでいる。	A	B	B
12	学校の活動を通して、規則正しい生活習慣や社会の一員としての自主的・自律的な行動について適切な指導を行っている。	B	B	B
13	生徒一人ひとりの生徒の志望や適性に応じた進路指導をしている。	B	B	B
14	生徒の個人情報保護に十分配慮し、適切に取り扱っている。	A	A	A
15	職員の資質の向上のために、研修を実施している。	A	A	A
16	学校からの配付物等や生徒の学校生活の状況等は、保護者と情報共有されいて、相談や要望に対しても適切に対応している。	A	A	A
17	学校との円滑な協力体制が確立され、生徒に適切な時期に書類等を配付したり、各種証明書の申請や提出物等の期限を遵守できている。	A	A	A